



岡山産業保健総合支援センター

《おかやまさんぽメールマガジン》 第78号 2014年8月1日(金)



I N D E X

1 相談員便り

『職場のパワーハラスメントとは何?』

カウンセリング相談員 武田静枝

2 センターからのお知らせ(相談・研修・行事案内)

*平成26年度研修会のご案内

3 編集後記

1 相談員便り

『職場のパワーハラスメントとは何?』

カウンセリング相談員 武田静枝

都道府県労働局に寄せられる「ハラスメント(いじめ・嫌がらせ)」に関する相談件数は、平成24年度は約51,600件で10年前の約8倍弱に増えている。

「ハラスメント」とはいったい何か?

「職場のパワーハラスメント」とは

「同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適性な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為をいう。上司から部下に行われるものだけでなく、先輩、後輩、同僚間、さらには部下から上司に対

して、様々な優位性を背景に行われるものも含まれる」ことを言う。(厚生労働省 2012 年)

「パワーハラスメント」が、職場（企業）に対して、職員のメンタルヘルスの悪化や士気の低下、職場の生産性の低下などの損失に繋がることから、組織上重要な課題である。

管理職が正当な目的を持って部下を指導・叱責することは当然に許されます。

問題のある部下を指導するという目的であれば「正当な目的」といえる。ただ指導叱責も度を越すと、人格権侵害として違法となる。

どのような場合に「度を越す」のかがポイントなる。が、明確で画一的な基準はない。裁判事例の分析を通じて探るほかない。

「パワーハラスメント」行為として

- 1・身体的な攻撃（暴行・傷害）
- 2・精神的な攻撃（脅迫・名誉棄損・侮辱・ひどい暴言）
- 3・人間関係からの切り離し（隔離・仲間外し・無視）
- 4・過大な要求（業務上明らかに不要なことや、遂行不可能なことの強制・仕事の妨害）
- 5・過小な要求（業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じる事や仕事を与えないこと）
- 6・個の侵害（私的なことに過度に立ち入る事）等がある。

パワーハラスメント発生の背後・原因は

- 1・人員削減・人材不足による過重労働とストレス
- 2・職場のコミュニケーション不足
- 3・会社からの業績向上圧力・成果主義
- 4・管理職の多忙・余裕のなさ
- 5・上司・部下間あるいは同僚間の人間関係の希薄化と信頼関係の欠如
- 6・行為者の資質やハラスメント意識の欠如
- 7・職場内に相談に乗ったり、仲裁したりする人材がいなくなったこと
- 8・コミュニケーション能力の低下
- 9・管理職のマネージメント能力の低下

(J I L P T [職場のいじめ・嫌がらせ・パワーハラスメント対策に関する労

使ヒヤリング調査] 2011) より

「職場のパワーハラスメント」は、誰もが当事者になりうる問題です。

その対処法として

- 1・教育・研修を実施して職場のいじめ行為がパワーハラスメントとして違法となることを周知徹底させる
- 2・管理者教育では、部下の指導・叱責が行き過ぎてパワーハラスメントになることも認識させて指導する
- 3・叱責の仕方を教育することが重要である

といろいろ述べましたが、職場内でよりよいコミュニケーションがとれ、風通しの良い人間関係が出来ている職場には、パワーハラスメントを考える必要はないと思う。

2 センターからのお知らせ (相談・研修・行事案内)

■ 平成 26 年度 岡山労災病院産業保健研修会のご案内 ■

実際に産業保健現場で実務を行う機会のある方を支援するための事例検討を中心とした『アドバンストコース』として実施します。職種は問いません。産業医の生涯研修単位を取得できます。

初めて受講される方には総論内容をまとめた DVD の視聴を推奨します。

(DVD 入手は、 <http://www.unit-gp.jp/eisei/wp/?p=1809>)

※DVD 入手の際に必要な『キーワード』は、研修会申込時にお知らせします。

受講料： 3,000 円

(資料代として NPO 法人が管理します。受付時にお支払い下さい。)

定員： 40 名

◆平成 26 年 8 月 7 日（木） 19：00～21：00

演 題： メンタル指針 4 つのケアの負の側面について考える
 グループワークによる事例検討

講 師： 高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）
 岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）

場 所： 岡山労災看護専門学校（岡山労災病院敷地内） 1 階会議室

単 位： 生涯専門 1 単位、生涯実地 1 単位

◆平成 26 年 9 月 18 日（木） 19：00～21：00

演 題： メンタルヘルス対応 環境調整の是非について
 グループワークによる事例検討

講 師： 三橋利晴（岡山大学病院新医療研究開発センター 助教）
 高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）
 岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）

場 所： 岡山労災看護専門学校（岡山労災病院敷地内） 1 階会議室

単 位： 生涯専門 1 単位、生涯実地 1 単位

◆平成 26 年 10 月 9 日（木） 19：00～21：00

演 題： メンタルヘルス対応 家族との関わり方
 グループワークによる事例検討

講 師： 高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）
 岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）

場 所： 岡山労災看護専門学校（岡山労災病院敷地内） 1 階会議室

単 位： 生涯専門 1 単位、生涯実地 1 単位

◆平成 26 年 11 月 13 日（木） 19：00～21：00

演 題： メンタルヘルス対応 お試し入社と軽減勤務
 グループワークによる事例検討

講 師： 鈴木越治（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 助教）
 高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）
 岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）

場 所： 岡山労災看護専門学校（岡山労災病院敷地内） 1 階会議室

単 位： 生涯専門 1 単位、生涯実地 1 単位

◆平成 26 年 12 月 11 日（木） 19：00～21：00

演 題： メンタルヘルス対応 現職復帰の是非

グループワークによる事例検討

講師： 高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）
岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）
場所： 岡山労災看護専門学校（岡山労災病院敷地内） 1階会議室
単位： 生涯専門1単位、生涯実地1単位

■産業保健研修会のご案内■

対象：産業保健に関心のある方（職種を問わない）

◆平成26年8月26日（火）19：00～21：00

場所： 国立病院機構岡山医療センター
（岡山市北区田益1711-1）西棟8階会議室
受講料： 2,000円
演題： ルール・業務遂行レベルにもとづくメンタル対応（原則編）
単位： 生涯専門2単位

・・・産業保健研修会の詳細は、こちらでご確認ください。

<http://www.okayama-sanpo.jp/01-ke.html>

■岡山産業保健総合支援センター主催セミナー・研修会 ■

場所： ピュアリティまきび 会議室（岡山市北区下石井2-6-41）
受講料： 無料

※ お車でお越しの際は、ピュアリティまきびの駐車場をご利用ください。
駐車場は無料をご利用いただけます。駐車券は、お帰りの際にフロントまでお持ちください。但し、駐車場が満車の場合はご利用いただけません。ご注意ください。

研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/01-ke.html>

【健康管理についての研修会】

日 時： 9/3（水） 14：30～16：00
研修テーマ： 過重労働対策について
内 容： 過重労働対策についておさらいします
講 師： 成松相談員

日 時： 9/30（火） 14：00～15：30
研修テーマ： 元気で楽しく働こう
内 容： 職場のメンタルヘルスは重要ですが、社員の皆さんが元気になるための工夫について
講 師： 福岡相談員

日 時： 10/3（金） 14：00～16：00
研修テーマ： 大人の発達障害
内 容： 事例検討、解説
講 師： 中島相談員

日 時： 10/20（月） 14：00～15：30
研修テーマ： メンタルヘルス
内 容： 非精神科産業医としてのメンタルヘルス活動について解説
講 師： 中村相談員

日 時： 11/18（火） 14：00～15：30
研修テーマ： 楽しくアルコールを飲もう
内 容： 生涯おいしいアルコールが飲めるためのノウハウについて
講 師： 福岡相談員

日 時： 11/20（木） 14：00～16：00
研修テーマ： 職域における過重労働・メンタルヘルス対策とコーチングについて
内 容： 職域の過重労働・メンタルヘルス対策とコーチングについてわかりやすく講演します
講 師： 道明相談員

【メンタルヘルスについての研修会】

日 時： 8/6（水） 14：00～16：00
研修テーマ： メンタル不調による休職からの職場復帰支援について
内 容： 講義及び症例呈示
講 師： 大月相談員

日 時： 8/21（木） 14：00～16：00
研修テーマ： カウンセリングⅠ
内 容： カウンセリングとは？
講 師： 武田相談員

日 時： 9/18（木） 14：00～16：00
研修テーマ： カウンセリングⅡ
内 容： カウンセリング（傾聴技法）
講 師： 武田相談員

日 時： 10/6（月） 9：30～11：30
研修テーマ： 途上国・新興国赴任のヘルスマネジメント
内 容： 最近、日本企業の進出が増えている東南アジアやイスラム国
を含めた渡航医学一般（感染症・メンタル・医療事情）
講 師： 勝田相談員

日 時： 10/16（木） 14：00～16：00
研修テーマ： カウンセリングⅢ
内 容： ロールプレイング※カウンセリングⅠ・Ⅱの受講を推奨
講 師： 武田相談員

日 時： 11/4（火） 13：30～15：00
研修テーマ： メンタルヘルスに関する病気について
内 容： うつ病と職場復帰について
講 師： 山下相談員

日 時： 11/6（木） 14：00～16：00
研修テーマ： カウンセリングⅣ
内 容： ロールプレイング※カウンセリングⅠ・Ⅱの受講を推奨
講 師： 武田相談員

日 時： 11/12（水） 14：00～16：00
研修テーマ： うつ病への対応について
内 容： 講義及び症例呈示
講 師： 大月相談員

【会場が「岡山大学鹿田キャンパス」の研修会】

※下記研修会の会場は「岡山大学鹿田キャンパス」
研究棟基礎研究棟 1階小セミナー室（岡山市北区鹿田町 2丁目 5番 1号）

※受講料無料。駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。
※シリーズとなっていますが、各研修会単独で受講できます。

※産業保健研修会（岡山労災病院）の講師を務める高尾総司先生の研修会です。「職場は働く場所」の大原則を前提に、メンタルヘルス対策を考えます。従業員から「1日4時間しか働けない。」と言われたら？

日 時： 8/18（月） 14：00～15：30
研修テーマ： 労務管理によるメンタルヘルス対策シリーズ 2
内 容： 第2回 半日勤務の是非
講 師： 高尾総司（岡山大学講師）

日 時： 9/22（月） 14：00～15：30
研修テーマ： 労務管理によるメンタルヘルス対策シリーズ 3
内 容： 第3回 家族の関与の重要性
講 師： 高尾総司（岡山大学講師）

日 時： 10/27（月） 14：00～15：30
研修テーマ： 労務管理によるメンタルヘルス対策シリーズ 4
内 容： 第4回 メンタルチェックへの対応
講 師： 高尾総司（岡山大学講師）

日 時： 11/17（月） 14：00～15：30
研修テーマ： 労務管理によるメンタルヘルス対策シリーズ 5
内 容： 第5回 復帰可否判定面接ツール

講 師： 高尾総司（岡山大学講師）

産業医研修会・セミナーのお申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

- ▼研修会の受付は各研修会会場で行います。直接、お越し下さい。
- ▼今後、研修会開催場所に関しては変更になる可能性があります。変更になった場合は、速やかに御連絡いたします。
- ▼お問合せは、下記アドレス宛にお送りください。

E-mail : info@okayama-sanpo.jp

3 編集後記

平成26年度岡山地方産業安全衛生大会が下記の日程で開催されました。

- 1 開催日時：7月9日（水）13:15～17:00
 - 2 開催場所：岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム
- 今回も主催者の一員としてブースを出展し、開会式に登壇しました。今回初めてセンターの紹介をさせていただきました。

岡山産業保健総合支援センターホームページ「センター活動行事」を御覧になってください。

出展したブースでは、当センター成松相談員による産業保健に関する出張相談を行いました。

これからも、いろんなキャンペーンやイベントに声をかけていただければありがたいです。どうぞよろしく願いいたします。（事務主任 佐古）

次回の第79号は

9月1日（月）の配信予定です。